

# 第6回リカジョ育成賞 -奨励賞-

テーマ	キャリア教育も含めた普通の中学校でできるリカジョ育成プラン
受賞者名	網走市立第一中学校 主幹教諭 佐藤大志

活動紹介	<p>本校はオホーツクの片隅にある、いたって普通の公立中学校である。 公立中学校であるため学習指導要領に基づいた年間 1015 時間の学習時間の中で、男女が同じカリキュラムで学習している。そのような状況でリカジョを育成するために、令和4年度に行った2つの活動を紹介する。</p> <p>1つ目の「体験の少なさをカバーする映像資料の開発～360°カメラを活用した博物館見学～」については、下記の URL から実物をご覧ください。</p> <p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=f0ceKQK1fBI">https://www.youtube.com/watch?v=f0ceKQK1fBI</a></p> <p>また、「理系女子の生き方を扱う道徳的授業～各教科で行う“道徳的授業”でリカジョ育成～」では、NHKのプロジェクトXから「耳を澄ませ赤ちゃんの声～伝説のパルモア病院誕生～」のDVDを使って行った。</p> <p>女子にとって関心の高い「出産」について扱うことと「女性が活躍する理系の職場」という観点で選んだ題材である。授業後に書かれた感想とアンケート結果から、男子生徒よりも女子生徒の意欲の向上が顕著に見られた。また、実施した学級と実施しなかった（学級閉鎖の関係で実施できなかった）学級の女子のアンケート結果を比べると、実施した学級の方が理科に関する関心の向上が見られた。</p>
PR メッセージ	「アバイチのリカジョ育成プランは、どこでも・誰でもできるね」と言われるのが目標である。普通の中学校でも無理なくできる育成プランを考えていきたい。



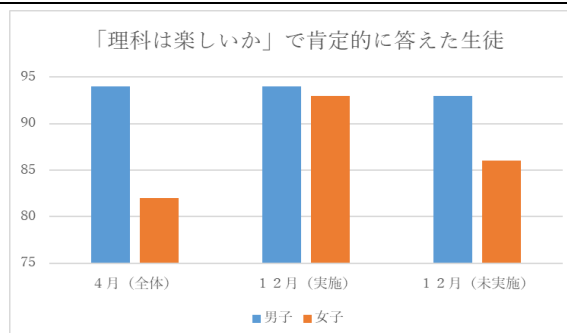
360° カメラを使った博物館見学より



360° カメラを使った博物館見学より



道徳的授業の様子



道徳授業前後のアンケート結果